

プレスリリース



令和8年3月5日
独立行政法人家畜改良センター

令和7年度 受精卵移植関連新技術全国会議（第29回）を開催します

平素より、家畜改良センターが行う事業に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、標記会議を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

取材等ご希望の場合は、ご一報いただきますようお願いいたします。

記

日時： 令和8年3月12日（木） 13時15分～17時15分

主催： 独立行政法人 家畜改良センター
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門

会場： WEB開催（Microsoft Teams）

内容： 畜産物の生産基盤をより強化するため、畜産をめぐる最近の動向、ウシ育種改良を中心とした最新の話題提供、さらに受精卵移植関連の共同試験の実施状況を紹介します。（詳細は別紙のとおり）

【お問い合わせ先】

〒961-8511

福島県西白河郡西郷村大字小田倉字小田倉原1番地

独立行政法人家畜改良センター企画調整部管理課

担当者：吉岡、宮下

E-MAIL：ettech※nlbc.go.jp

（※の部分を@に変えて送信してください。）

FAX：0248-25-3990

URL：<https://www.nlbc.go.jp/>

～日本の畜産 改良と技術で育てます～

(別紙)

令和7年度 受精卵移植関連新技術全国会議次第

日時： 令和8年3月12日(木) 13時15分～17時15分

主催： 独立行政法人 家畜改良センター

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門

会場： WEB開催 (Microsoft Teams)

(1) 開会の挨拶 (13時15分～13時30分)

独立行政法人 家畜改良センター 理事長 入江 正和
農研機構 畜産研究部門 所長 石井 和雄

(2) 行政部局からの情勢報告 (13時30分～13時50分)

農林水産省畜産局畜産振興課 課長補佐
中村 主貴 氏

(3) 受精卵移植をめぐる最近の動向

「牛の育種改良における取組」(13時55分～16時35分)

1) 「ウシの育種改良への繁殖技術の効果的な利用を考える-繁殖技術者の役割-」(50分間)

酪農学園大学農食環境学群 教授
堂地 修 氏

2) 「北海道の和牛改良と全共」(45分間)

一般社団法人北海道酪農畜産協会 家畜登録改良部長
岸 大輔 氏

3) 「近年のホルスタインの遺伝的能力評価の取組」(20分間)

家畜改良センター改良部情報分析課 乳用牛データベース係長
大澤 剛史 氏

4) 「家畜改良センターにおける肉用牛改良業務と今後の改良の方向性」(20分間)

家畜改良センター改良部種畜課 肉用牛改良係長
稲葉 泰志 氏

5) 総合討論 (15分間)

(4) 繁殖技術共同試験グループの実施状況について (16時40分～17時10分)

ウシ胚移植における受胎率に影響する要因の調査

神奈川県畜産技術センター企画指導部企画研究課 技師

湯本 森矢 氏

OPU-IVPによる効率的ウシ体外受精由来胚生産方法の検討(第2報)

山口県農林総合技術センター畜産技術部家畜改良研究室 専門研究員

長尾 裕美子 氏

閉会 (～17時15分)